

【エリア拡大編】 I. 公共交通特定事業

A. 鉄道事業者

1) 東京地下鉄(株) <東池袋駅>

No	項目	事業の目標	特定事業	実施時期				平成27年3月 現在	平成28年3月 現在
				短期	中期	長期	継続		
①	サイン等の案内誘導	・分かりやすい路線図を提供する。 (券売機周辺)	●「当駅」の位置が分かりやすい路線図の作成を検討する。				●	継続対応	継続対応
②	音声・音響案内、視覚情報等	・緊急時に、音声や視覚情報による適正な情報提供を行う。	●緊急時における、視覚情報の適切な提供方法を検討する。 ※緊急時の音声案内は対応済み。				●	継続対応	継続対応
③		・音声・音響案内装置による適切な情報提供を行う。 (改札内エレベーター、地上出入口)	●基本整備方針に基づき、適切な音声・音響案内方法を検討する。			●			
④		・ホームドアにおいて点字表示による案内誘導の充実を図る。	●ホームドアの両側での点字案内の設置を検討する。	●					
⑤	音声・音響案内、視覚情報等	・聴覚障害者とのコミュニケーション方法を確保する。(改札口)	●筆談対応の案内板を分かりやすい位置に設置する。 ●当事者の意見を踏まえ、より良いコミュニケーション方法を研究する。	●			●	一部対応	一部対応
⑥		垂直移動 (エレベーター)	・都電との乗り換えのための、垂直移動の利便性向上を図る。(地上⇄改札階)	●関係者との連携により、エレベーターの増設を検討する。			●		一部対応
⑦	階段	・地上出入口において、適切な位置に手すりを設置する。	●上屋の改修時等にあわせ、適切な位置での手すりの設置を検討する。		●				対応済
⑧	券売機	・視覚障害者でも利用しやすい券売機を確保する。	●改修時にあわせ、視覚障害者が利用しやすい券売機の設置を検討する。		●			一部対応	一部対応

⑨	トイレ	・多機能トイレへの利用集中の緩和を図る。(改札内)	●子ども連れの利用者に対応する一般トイレの充実を図るとともに、健常者による多機能トイレの利用については、配慮を呼びかける。				●機能充実	●配慮呼びかけ	継続対応	継続対応
---	-----	---------------------------	---	--	--	--	-------	---------	------	------

B. 軌道事業者

1) 東京都交通局 <都電荒川線 東池袋四丁目電停、雑司ヶ谷電停>

No	項目	事業の目標	特定事業	実施時期				平成27年3月 現在	平成28年3月 現在
				短期	中期	長期	継続		
①	電停ホーム	・電停ホームからの転落防止に努める。	●補助81号線の整備にあわせて新設する電停ホームへの、固定式ホーム柵の設置を検討する。		●			補助81号線の事業期間延伸(H27末→H31末)に伴い、設置時期も延伸	
②	スロープ	・車いす利用者が円滑に通行できる勾配とする。	●補助81号線の整備にあわせて新設する電停のスロープを適切な勾配で設置する。		●				

C. バス事業者

1) 東京都交通局 <都営バス>

No	項目	事業の目標	特定事業	実施時期				平成27年3月 現在	平成28年3月 現在
				短期	中期	長期	継続		
①	路線バスのアクセス改善	・新庁舎への路線バスによるアクセス向上を図る。	●豊島区新庁舎整備及び環状5の1号線整備の状況にあわせて、関係機関と調整する。			●			
②	ソフト対応	・バリアフリー環境の向上を図る。	●ヘルプマークの配布、ポスター、ステッカーの掲示等により普及啓発を行っていく。				●	継続対応	継続対応